広報

# つるい

2011
1
No. 593

新年あけまして
おめでとうございます

～朝日を浴びて優雅に舞う～

厳寒の中、まぶしい朝日を浴びながら優雅に舞うタンチョウの姿は、新年が輝かしい年になると、私たちに伝えてくれているようです。

（表紙は2010年「日本で最も美しい村」連合フォトコンテストにおいて入選した北原明寛さん（釧路市）の「雪裡川の夜明け」です）

# 新年のごあいさつ

鶴居村長　日野浦　正　志

新年明けましておめでとうございます。

ご家族お揃いで希望に満ちた新春をお迎えのこととお慶び申し上げます。

村民の皆様には、常日頃より村政各般にわたり温かいご支援とご協力を賜り、心より厚くお礼申し上げます。

さて、一昨年八月の衆議院議員選挙において多くの国民の支持を得て初の民主党主体による政権が誕生、第九十三代首相として北海道を選挙区とする鳩山由紀夫前民主党代表が就任したところであります。

しかしながら、鳩山首相自らと小沢一郎元幹事長の「政治と金」の問題や沖縄県普天間飛行場の基地移転を巡る迷走から支持率が急落すると共に連立与党から社民党の離脱もあり、わずか八ヶ月あまりで内閣は総辞職することになったところであります。その後就任した菅首相は一時支持率を上げることができましたが、消費税の発言や政治と金の問題での曖昧な対応もあり七月の参議院議員選挙において現有勢力を大幅に減少させる等厳しい結果となった次第であります。又、その後も尖閣列島における中国船の巡視船への衝突事件の対応や政府の情報管理機能に課題が見られる等の様々な問題が現れている状況にあります。

一方、平成二十二年度の政府予算においては、税収が大幅に減少する見込みから財投特会や外為特会等の積立金からの繰り入れや歳入予算に占める公債費の割合が税収を上回る国債増発による予算編成となると共に、歳出においても政権がマニフェストに掲げた子ども手当の創設や米農家戸別所得補償の実施、更に高速道路無料化の推進などの取組みを行うと共に、他方では公共事業関係費の減額や本村に関係する農業農村整備事業費の大幅な減額がなされるなど政権交代によって予算編成は大きく変貌したところであります。

ただし、村歳入予算の大層を占める地方交付税については前年より交付額が増加する等、地方への一定の配慮がなされると共に地域活性化・きめ細かな臨時交付金の交付等もあり、村が抱えている懸案事業の解決には大いに貢献していただいたものと考えております。

さて、村の大事な基幹産業である酪農畜産においては春先不安定な天候が続いておりましたが、八月初めからは気温の高い日が続き、牧草は順調に生育し収量的には満足のいくものとなりましたし、作付けが増加してきたデントコーンについても一部で「すす紋病」の被害がありましたが全体的には量、質とも良好な結果になったものと考えております。

しかしながら、生乳生産においては夏場の猛暑の影響で生乳生産量は減少すると共に、その後においても生産量は前年を越えることは難しい状況にありますし、乳価が引き下がる中厳しい酪農情勢にあるものと考えております。

又、昨年四月に宮崎県で発生した「牛の口蹄疫」については、最終的には他県へ拡大することは阻止することが出来ましたが、牛・豚等の家畜二八万八千頭が処分され終息したところであります。世界の経済活動がグローバルに駆け巡る情勢にあっては、国内どの地域においても口蹄疫をはじめとする伝染病の発生する危険性があると改めて認識する必要があるものと考えるところでありますし、十月の菅内閣総理大臣の所信表明演説に端を発した「環太平洋パートナーシップ(TPP)交渉」については、酪農畜産を基幹産業とする本村や釧根地域、北海道への影響は計り知れず関税撤廃を原則とする参加については断じて行わないよう国への働きを強めていくこととしております。

村の平成二十二年度の主な事業は、平成二十一年度分の「国の地域活性化・公共投資臨時交付金」を活用した繰越事業として携帯電話不感地帯解消のための移動通信施設整備事業、幌呂小学校体育館耐震補強工事の実施、そして現年度予算では本格的に事業着手した農山漁村活性化プロジェクト支援交付金による光ファイバー整備事業、幌呂幹線改良舗装事業、下幌呂地区学童保育支援施設改修事業、茂雪裡営農用水取水口改良工事、基幹作業林道二路線開設工事、地域優良賃貸住宅建設工事、村営住宅・公営住宅火災警報器設置工事、プレミアム商品券助成事業等、更には平成二十二年度の「地域活性化・きめ細かな臨時交付金」による役場庁舎等外壁屋上防水改修工事、鶴居市街東二条通改良舗装工事、鶴居牧野水道施設改修工事等、現行補助事業では容易に取り組めない事業も平成二十一年度に引き続き執行でき、村民の生活環境の改善、福祉の向上、更には産業の振興に大きく寄与したものと思いますので、改めて事業執行についてご協力、ご支援賜りました村議会並びに村民の皆様に厚くお礼を申し上げます。

さて昨年の明るい話題としては、ノーベル化学賞に北海道鵡川町出身の北大名誉教授鈴木章さんと米国パデュー大学特別教授の根岸英一さんの日本人お二人が受賞され、化学分野での日本のレベルの高さが証明されましたし、スポーツでは米大リーグのイチロー選手が前人未到の十年連続二百本安打を記録するなどその不断の努力に敬意を表するところであります。

又、本村の明るい話題としては、昨年国が新たな林業の活性化と地域振興を推進し十年後の国の木材自給率を五十パーセントに引き上げるため全国五地区を指定し集中的に作業道等の道路網の整備と先進林業機械による間伐を行うことで林業・林産業の再生を目指す取組みに対して、北海道から唯一鶴居村森林組合が認定を受けたところであります。この事業は環境をベースにした国の成長戦略に位置付けられたものであり、事業を先行的に実践する実施主体として認定され、事業推進に当ってはドイツやオーストリアから森林官(フォレスター)を招聘すると共に林野庁や国内の林業関係者等多くの関係者による現地研修会を開催した次第であり、農林業を推進する村として村内外に大いにアピールできたのではと思います。

最後に、新しい年が村民の皆様にとって、幸せな年でありますよう心よりご祈念し、年頭のご挨拶と致します。

# 新年のごあいさつ

鶴居村議会議長　松井　宏志

新年あけましておめでとうございます。

希望に満ちた新春をご家族お揃いで迎えられましたことを、謹んでお慶び申し上げます。

村民の皆様には、日頃から村議会に対しまして深いご理解と絶大なるご支援を賜り厚くお礼申し上げます。

昨年を顧みますと、四月二十日に宮崎県において発生しました、家畜伝染病口蹄疫の問題は、酪農を基幹産業とする本村にとって最も緊張を持って対応しなければならない事態となりました。ひとたび鶴居村で発生したならば、本村の酪農は壊滅状態になるとの危機感から、全ての酪農家及び公共施設等で防疫対策を素早く構築しました。また、花火大会等のイベントも自粛してまいりました。宮崎県においては、二九二件の発生事例があり牛、豚など二十八万八千六四九頭が殺処分されました。現在も、各酪農家は自主的な防疫対策を講じています。

また、本村の酪農に多大な影響を及ぼすＴＰＰ（環太平洋戦略的経済連携協定）参加を前提としたＥＰＡ基本方針（包括的経済連携協定に関する基本方針）が閣議決定されました。このＴＰＰ交渉は、関税が例外なく原則撤廃され、米国や豪州といった農林水産物輸出大国複数の参加など本村の酪農に計り知れない影響を与えるとともに、北海道経済・地域社会に壊滅的な打撃をもたらすことになります。鶴居村議会では、ＴＰＰ交渉断固阻止に向けた意見書を、十一月臨時会において全会一致で可決しております。

このような状況の中、今年二人の日本人化学者がノーベル賞を受賞しました。長引く不況と、雇用情勢が厳しく消費低迷が続く国内において、久々に明るい話題となりました。日本は資源の少ない国でありますが、日本人の英知と努力により、終戦後の昭和の時代には高度経済成長を成し遂げました。必ずやこの不況を打破出来ると信じております。本村においても、高品質の牛乳から作られるチーズは高い評価を得ていますし、特別天然記念物タンチョウや釧路湿原国立公園を中心とした観光も順調に推移し、鶴居村の新たな産業形成の可能性を秘めております。

地方自治体を取巻く環境は、国の政局混迷を反映し目まぐるしく動いており、先の読めない状況でありますが、議会としましては、地域の発展と住民福祉の向上が図られ、村民お一人おひとりの声が村づくりに反映できるよう、村民の皆さんと村政のパイプ役の使命を全うするため、議員一同全身全霊を傾注し、取り組んで参る所存でありますので、皆様のさらなるご支援をお願い申し上げます。

今年一年、皆様がご家族共々無病息災ご多幸でありますことをお祈りし、年頭のご挨拶と致します。

## 謹賀新年

村長　日野浦正志
副村長　増子勝博
総務課長　松井基廣
振興課長　大石正行
住民課長　橘田吉晴
産業課長 農業委員会事務局長　山田秀明
建設課長　田中春樹
会計管理者 出納室長　伊藤彰夫
診療所長　瀬川敏明
教育長　國安修一
管理課長　中尾義行
生涯学習課長　吉田博
議会事務局長　岡田榮
ほか職員一同

公表

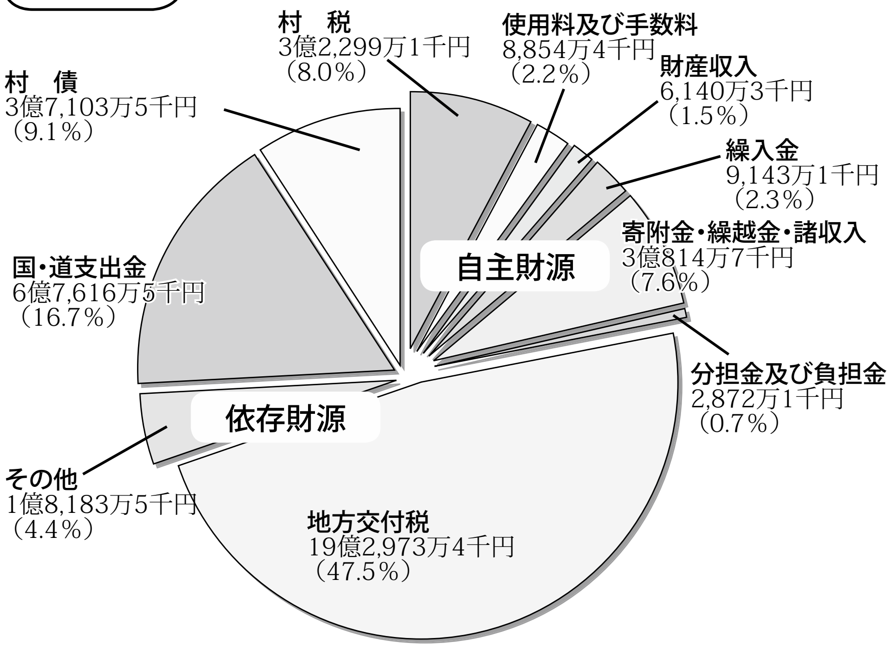
平成21年度

# 決算報告

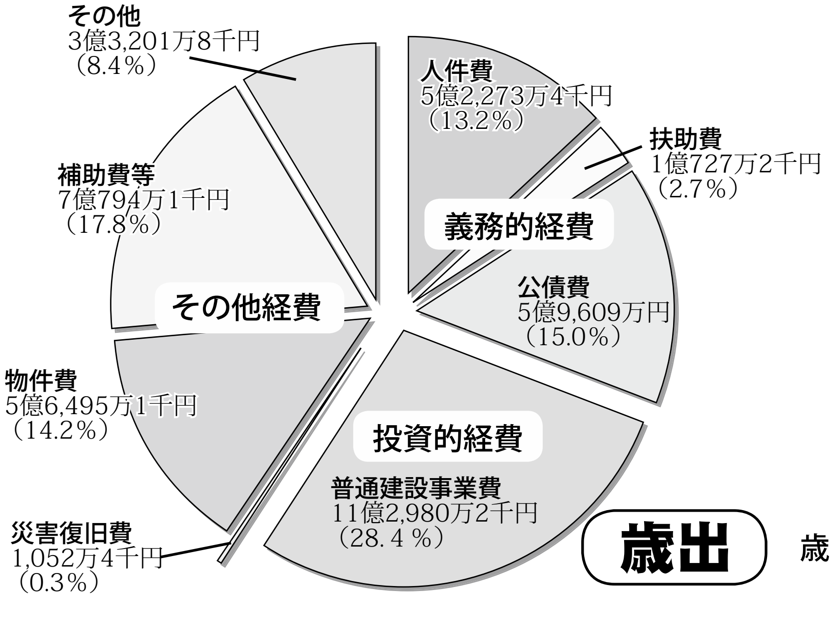
平成二十一年度の各会計決算は、去る十一月二十五日開催の議会決算特別委員会の審議を経て、十二月九日開催の第四回鶴居村議会定例会で認定されました。今月号では、村民の皆さまにその内容をお知らせいたします。

## 一般会計

### 歳入　歳入総額 40億6,000万6千円




### 歳出　歳出総額 39億7,133万2千円




## 【解説】

### 一般会計

村民の皆さんの生活に最も関わりの深いのが一般会計です。

平成二十一年度一般会計の決算では、歳入が四〇億六千万六千円で、歳出が三九億七、一三三万二千円であり、差し引き八、八六七万四千円が今年度に繰り越されました(繰越明許分含む)。

前年対比では、歳入で一・八％の増、歳出においても二・〇％増の決算となりました。

### 歳入

村民の皆さんが納める村税(村民税・固定資産税・軽自動車税等)は三億二、二九九万一千円で前年対比一・六％の減となりました。また、村税をはじめとする使用料などといった村が独自に収入するお金(自主財源)は歳入全体の二二・三％を占める結果となりました。

一方、国から交付される地方交付税は一九億二、九七三万四千円(前年対比四・三％増)、国・道からの補助金等が六億七、六一六万五千円(前年対比三八・六％増)、村債が三億七、一〇三万五千円(前年対比九八・九％増)となり、これら依存財源の占める割合は、七七・七％となりました。

なお、村の自主財源である村税では現年度課税分で九九・四％の徴収率を確保しました。

## 各種基金（貯金）の状況（平成21年度末現在）

村では、新たな財政需要に対応するためや事業の目的のために各種基金を設置しています。現在、一般会計には11基金、特別会計には４基金を設置し、管理運用しています。

**○一般会計分**

| | |
|---|---|
| 財政調整基金 | 3億9,138万8千円 |
| 減債基金 | 3億8,623万6千円 |
| その他特定目的基金 | 15億9,934万6千円 |
| 土地開発基金 | 3,483万6千円 |
| 北海道市町村備荒資金積立金 | 37億3,508万3千円 |
| **計** | **61億4,688万9千円** |

**（前年対比 2億1,366万5千円増）**

**○特別会計分**

| | |
|---|---|
| 水道事業財政調整基金 | 225万円 |
| 農業集落排水事業償還基金 | 0円 |
| 介護保険準備基金 | 1,923万3千円 |
| 介護従事者処遇改善臨時特例基金 | 145万4千円 |
| **計** | **2,293万7千円** |

**（前年対比 289万8千円減）**

## 村債（借金）の状況（平成21年度末現在）

村債は、道路や各種施設整備等を実施する際に、知事の許可を得て政府資金の借入を行い財源とするものです。

| | |
|---|---|
| 一般会計 | 45億3,750万1千円 |
| 農業集落排水事業特別会計 | 4億2,515万8千円 |
| 計 | 49億6,265万9千円 |

**（前年対比 1億8,678万3千円減）**

## 経常収支比率の状況（平成21年度）

経常収支比率とは、人件費や施設の維持費、事務事業に係る物件費など毎年経常的に必要とされる経費が、村税や普通交付税など毎年経常的に収入されるお金に占める割合です。

財政構造の弾力性を表わし、比率が低いほど弾力性が大きいことを示します。本村の平成21年度の同比率は、77.6％で前年対比2.6％下降しました。

**経常収支比率　77.6％（前年対比 2.6％下降）**

## 財政健全化判断比率の状況（平成21年度）

財政健全化法の施行に伴い、地方公共団体の財政状況を一般会計だけでなく特別会計や第三セクターを含めて指標化し、４つの財政指標として公表することが義務付けられました。

それぞれの指標には、早期財政健全化基準が設定されておりその基準を上回る場合には、財政健全化のための取り組みを行わなければなりません。

鶴居村は４つの指標全てでその基準を下回っています。

**実質赤字比率　～黒字決算のため該当なし**
**連結実質赤字比率～　〃**
**実質公債費比率　～15.9％**
**将来負担比率　～該当なし**

## 歳出の主な内容（目的別）

**［議会費］**　4,272万2千円　1.1％

**［総務費］**　5億2,142万7千円　13.1％
高校通学バス・地域生活バス運行補助金
ふるさと創生中学生派遣交流事業補助金
携帯電話通信施設整備事業（調査設計）
村有林造林事業、広報誌発行事業

**［民生費・衛生費］**　4億7,518万3千円　12.0％
デイサービスセンター運営事業
乳幼児・児童生徒・老人医療費給付事業
新型インフルエンザ予防接種助成事業
保育園運営経費、ごみ収集業務経費

**［農林産業費・商工費］**　9億4,934万9千円　23.9％
乳質改善奨励事業補助金、中山間地域等直接支払交付金
農畜産物加工施設（酪楽館）運営事業
どさんこ牧場・運動広場指定管理事業
農村地域情報通信基盤整備事業（光ファイバー）

**［土木費］**　4億3,012万9千円　10.8％
幌呂幹線改良舗装工事、鶴居市街公住通改良舗装工事
鶴居市街東４号通歩道改修工事、給水タンク車購入
単身者用住宅建設工事、公営住宅火災警報装置設置工事

**［消防費］**　1億5,630万4千円　3.9％

**［教育費］**　2億9,117万3千円　7.3％
鶴居小学校校舎耐力度調査、各学校耐震診断経費
スクールバス購入、大型バス（たんちょう号）購入
ふるさと情報館（みなくる）管理運営事業
鶴居パークゴルフ場指定管理事業

**［災害復旧費］**　1,052万4千円　0.3％

**［給与費］**　4億9,843万1千円　12.6％

**［公債費］**　5億9,609万円　15.0％

## 特別会計決算

| 会計名 | 歳　入（万円） | 歳　出（万円） | 差引余剰金（万円） |
|---|---|---|---|
| 水道 | 3,272.8 | 3,168.0 | 104.8 |
| 農業集落排水 | 8,200.9 | 8,117.2 | 83.7 |
| 国民健康保険 | 3億7,029.9 | 3億2,425.2 | 4,604.7 |
| 診療所 | 9,541.4 | 9,541.4 | 0 |
| 老人保健 | 557.5 | 449.0 | 108.5 |
| 介護保険 | 2億3,881.3 | 2億2,795.0 | 1,086.3 |
| 後期高齢者医療 | 2,245.8 | 2,231.2 | 14.6 |
| 計 | 8億4,729.6 | 7億8,727.0 | 6,002.6 |

## 歳出

歳出の決算額は、三九億七、一三三万二千円で前年比較で七、六六八万円の増額になりました。

性質別の決算では、道路や施設整備等に要した普通建設事業費が一一億二、九八〇万二千円と歳出全体の二八・四％を占めています。

また、義務的経費に要する職員給与等の人件費は、五億二、二七三万四千円、扶助費で一億七二七万二千円、村債償還のための公債費で五億九、六〇九万円の決算となり、全体の三〇・九％を占めています。

なお、目的別決算の主な内容は上記の表のとおりですが、民生費では各医療費給付事業等の福祉サービス経費、衛生費では新型インフルエンザの予防対策経費、農林産業費では中山間地域等直接支払交付金や乳質改善奨励事業補助金をはじめ、村内全域に光ファイバー網を整備する情報通信基盤整備事業費、土木費では村道整備や単身者用住宅の建設費、教育費では各小中学校の耐震診断経費等といった決算内容になっています。

## 特別会計

一般会計を除いた七つの特別会計（水道・農業集落排水事業・国民健康保険・診療所・老人保健・介護保険・後期高齢者医療）については上記の表の決算内容となっています。

総額は、歳入が八億四、七二九万六千円、歳出が七億八、七二七万円で、差し引き六、〇〇二万六千円が余剰金として平成二十二年度に繰越されました。

# 戸籍の電算化が始まります。

**村では、戸籍を正確に作成し、証明の発行を速やかに行えるよう、戸籍の電算化に向けて作業を進めています。今年3月28日から電算による戸籍事務の一部をスタートする予定ですが、戸籍の電算化で何が変わるのか、皆さんにご理解いただくため今月号からその内容についてお知らせします。**

**問い合わせ**
**役場住民課戸籍係**
**0154－64－2113**

**◆戸籍とは**

戸籍とは、日本国民の出生から死亡までの身分関係を記録した公簿で、氏名・男女の別・親子関係（父母の氏名と続柄）や夫婦関係などが記載されています。

**◆戸籍の電算化とは**

これまでの戸籍は紙の原本で管理され、手書きやタイプライターでの記載、またコピーによる謄抄本の作成など戸籍届出から多くが手作業で行われ、証明発行までに時間がかかっていました。

「戸籍事務をコンピュータで処理することにより、紙で管理していた戸籍をデータ管理することとなり、戸籍の作成から証明書発行までの時間を短縮し、住民サービスの向上と事務改善を図るものです。

**◆電算化の対象者**

鶴居村に本籍のある方です。鶴居村に住所登録をしていても、本籍が村外の方は対象となりません。

**◆どのように変わるの？**
**その1**
**名称・書式が変わります。**

これまで、戸籍に記載されている全員を証明したものを「戸籍謄本」、個人を証明したものを「戸籍抄本」と呼んでいましたが、電算化後はそれぞれ、「全部事項証明書」「個人事項証明書」と名称が変わります。

また、様式も縦書きから横書きに変わり、記載内容が項目化され見やすくなります。

**◆その2**
**文字が見直されます**

今まで戸籍を手書きやタイプライターを使用していたことで、書きぐせや崩し文字・誤字で記載されている場合がありました。このような文字は、常用漢字や人名用漢字、そのほか、国民一般に通用する文字に改められます。

詳しくは、次月号以降でお知らせします。

**◆戸籍の附票**

戸籍の附票とは、本籍がある方の住所の移り変わりを記載してあるものです。戸籍の附票も、コンピュータで管理することになり、電算化後のものには、過去の履歴は記載されず、現在の住所が記載されています。

**◆今までの戸籍はどうなるの？**

これまで使用した紙の戸籍は「平成改製原戸籍」と名称を変更し、村に150年間保管されます。

死亡や婚姻等の理由によりすでに除籍された人は、電算化後の「全部（個人）事項証明書」には記載されません。

相続などでこのような事項が記載されている証明が必要な場合は、「平成改製原戸籍」を申請していただければ、交付が受けられます。

**Q 本籍とは？**

A 戸籍の所在場所のことです。日本国内であればどこでも本籍を置くことができますが、戸籍の証明を求めるときは、本籍のある市町村役場に限られます。

**Q 筆頭者と世帯主は同じ？**

A 筆頭者は戸籍の冒頭に記載された人です。現在の戸籍法では親・子・孫三代に渡る戸籍は禁止されていますので、祖父母と孫が同じ戸籍に入ることはありません。また、世帯主とは一つ屋根の下で住み、生計を共にする人たちの代表者です。

**Q 戸籍謄本と戸籍抄本は違うの？**

A 戸籍謄本とは、その戸籍に記載されている全員を書き移したもので、戸籍抄本はその一部を抜粋し書き移したものです。

**Q 死亡した人はコンピュータ化後の戸籍には記載されないの？**

A 平成23年3月25日以前に死亡や婚姻・離婚などによりその戸籍から除かれる場合は、戸籍の筆頭者以外の方はコンピュータ化後の戸籍に記載されません。

# 電算化前

| | |
|---|---|
| 名称 | 戸籍謄本 |
| | 戸籍抄本 |
| 様式書式 | 縦書き・文章形式 |
| | 手書き・タイプ文字 |
| 用紙 | Ｂ５版　白紙 |
| 公印 | 朱印 |
| 手数料 | ４５０円 |
| | 除籍・改製原戸籍<br>７５０円 |

【現在の戸籍謄本】

電算化後は「平成改製原戸籍」に名称が変わります。

本籍　北海道阿寒郡鶴居村鶴居西一丁目一番地

氏名　鶴居　太郎

平成元年八月参拾日編製㊞

昭和参拾八年四月弐日北海道阿寒郡鶴居村で出生同月八日父届出入籍㊞

平成元年八月参拾日富士桃子と婚姻届出北海道阿寒郡鶴居村鶴居西参丁目壱番地鶴居一郎戸籍から入籍㊞

父　鶴居一郎　母　富子　長男

夫　太郎

出生　昭和参拾八年四月弐日

昭和四拾年参月参日東京都富士区で出生同月拾日父届出入籍㊞

平成元年八月参拾日鶴居太郎と婚姻届出東京都富士区中央百番地富士次郎戸籍から入籍㊞

父　富士次郎　母　花子　長女

妻　桃子

出生　昭和四拾年参月参日

この謄本は、戸籍の原本と相違ないことを認証する。

平成弐拾参年参月弐十八日

北海道阿寒郡鶴居村長　日野浦　正志

職印

# 電算化後

| | |
|---|---|
| 名称 | 全部事項証明書 |
| | 個人事項証明書 |
| 様式書式 | 横書き・項目形式 |
| | コンピュータ文字 |
| 用紙 | Ａ４版 改ざん防止用紙 |
| 公印 | 電子公印 |
| 手数料 | ４５０円 |
| | 除籍・改製原戸籍・平成改製原戸籍<br>７５０円 |

（1の1）　全部事項証明

| | |
|---|---|
| 本籍 | 北海道阿寒郡鶴居村鶴居西１丁目１番地 |
| 氏名 | 鶴居　太郎 |
| 戸籍事項<br>戸籍改製 | 【改製日】　平成２３年３月２６日<br>【改製事由】　平成６年法務省令第５１号附則第２条第１項による改製 |
| 戸籍に記録されている者 | 【名】　太郎　【配偶者区分】　夫<br>【生年月日】　昭和３８年４月２日<br>【父】　鶴居一郎<br>【母】　鶴居富子<br>【続柄】　長男 |
| 身分事項<br>出生 | 【出生日】　昭和３８年４月２日<br>【出生地】　北海道阿寒郡鶴居村<br>【届出日】　昭和３８年４月８日<br>【届出人】　父 |
| 婚姻 | 【婚姻日】　平成元年８月３０日<br>【配偶者氏名】　富士桃子<br>【従前戸籍】　北海道阿寒郡鶴居村鶴居西３丁目１番地　鶴居一郎 |
| 戸籍に記録されている者 | 【名】　桃子　【配偶者区分】　妻<br>【生年月日】　昭和４０年３月３日<br>【父】　富士次郎<br>【母】　富士花子<br>【続柄】　長女 |
| 身分事項<br>出生 | 【出生日】　昭和４０年３月３日<br>【出生地】　東京都富士区<br>【届出日】　昭和４０年３月１０日<br>【届出人】　父 |
| 婚姻 | 【婚姻日】　平成元年８月３０日<br>【配偶者氏名】　鶴居太郎<br>【従前戸籍】　東京都富士区中央１００番地　富士次郎 |
| | 以下余白 |

発行番号　00000001

これは、戸籍に記載されている事項の全部を証明した書面である。

平成２３年３月２８日

北海道阿寒郡鶴居村長　日野浦　正志　職印

【電算化後の全部事項証明書】

# 村の話題

## 10/22 地方教育行政への功労により
### 伊藤順一さん（支雪裡）に文部科学大臣表彰

長く村の教育振興にご尽力され、一昨年9月まで教育委員長を務められた支雪裡の伊藤順一さんに対し、このほど地方教育行政功労者として文部科学大臣表彰が贈られました。

伊藤さんは、１９９１年（平成３年）から教育委員、２００３年（平成15年）から教育委員長として、村の基幹産業である酪農業について子供たちに理解を深めてもらおうと酪農体験や郷土愛をはぐくむ「ふるさと学習」の推進に力を注がれ、また、個性豊かな人材づくりを目的とした、児童生徒交流の活性化にもご尽力されました。

教育委員、教育委員長としての18年３ヵ月を振り返りながら、「鶴居村の子供たちの大半は、高校進学で中学校卒業と同時に村から巣立つが、それだけに将来にわたって鶴居村で育ったことを大切にする人材の育成を心掛けてきました。その中で学校運営や教育活動の何たるかを全く知らなかった私自身も多くのことを学び、そして何より今回の栄誉は多くの方々の支えによるものです。」と喜びを語りました。

文部科学大臣表彰を受けた
伊藤順一さん

## 10/28 長年にわたる各種統計調査への貢献により
### 石脇征次郎さん（中幌呂下）に北海道社会貢献賞
### 渋谷　忠裕さん（下久著呂）に北海道統計功労者表彰

各種統計調査への尽力と功績により、石脇征次郎さんに北海道社会貢献賞、渋谷忠裕さんに北海道統計功労者表彰が贈られました。

石脇さんは、村内の広域な山間僻地の調査区において、１９６５年（昭和40年）から40年以上にわたり率先して各種統計調査に従事され、夏の農作業繁忙期や厳寒期にも正確な数値把握のため、各戸に統計調査の重要性を訴えながら調査に当たり、統計調査へ村民の理解を広めた功績は非常に大きいものがあります。

渋谷さんは、１９８５年（昭和60年）の国勢調査から各種統計調査に従事され、特に国勢調査については、昨年の調査まで連続６度にわたり調査員を務め、自身の酪農業の合間を見ながら、正確な調査や数値把握のために昼夜を問わず調査に当たられました。

11月26日、お二人に対し日野浦村長から表彰状が伝達されましたが、お二人からはこれまでの各種統計調査の思い出が語られるとともに、日野浦村長からこれまでの各種統計調査従事に対するねぎらいの言葉を受けていました。

北海道社会貢献賞の伝達
を受ける石脇征次郎さん

北海道統計功労者表彰の伝
達を受ける渋谷忠裕さん

## 11／12 長年にわたる歯科保健への功績により
### 灰塚鶴居歯科診療所長に厚生労働大臣表彰

このほど、鶴居歯科診療所の灰塚邦嘉所長が、長年にわたる歯科保健事業への功績により、歯科保健事業功労者として厚生労働大臣より表彰されました。

灰塚所長は1978年（昭和53年）11月に歯科診療所を開設され、30年以上にわたって本村の多くの方々の歯科治療に携わってこられました。

灰塚所長の来村前の歯科治療は、釧路市内や近隣の町の歯科医院などへ通院せざるを得ない状況で、夏場の農作業の繁忙期や冬場の吹雪などにより通院が困難な場合などは、頓服薬などで歯痛を我慢していた村民が多かったとのことです。また、着任当時の3歳児の蝕有病率が90％台であったものが、現在では30％台にまで改善し、地域における公衆衛生の向上に素晴らしい功績を残されています。

11月12日に日野浦村長から表彰状を手渡された灰塚所長は、今後も引き続き僻地医療の充実に尽力したいと語っていました。

日野浦村長から厚生労働大臣表彰の
伝達を受ける灰塚邦嘉所長

## 11／19 農業における環境への先進的な取り組みが評価され
### 秋里廣志さん（茂雪裡）に大日本農会から功績章

農事組合法人「清和農場」の前代表理事である秋里廣志さんが、農業における環境への先進的な取り組みを評価され、社団法人大日本農会から、農事功績表彰（緑白綬有功章）を受章しました。

1881年（明治14年）に設立された同会は、国内で最も古い農業団体で、毎年全国の農業発展に貢献した方々を表彰しています。

秋里さんは、1961年（昭和36年）の江別市の野幌機農高校（現とわの森三愛高校）を卒業後、酪農を営む茂雪裡の実家で働き始め、1970年（昭和45年）には、近隣の5戸の農家で農事組合法人「清和農場」を設立し、1983年（昭和58年）から23年間、代表理事を務められました。現在では、農場の相談役として農場で働くとともに、後進の指導に当たっています。

今回の受章は、搾乳施設から排出される汚水を浄化する機械やバイオガス燃料に利用する循環システムの導入など環境に配慮した取り組みが評価されたものですが、12月8日、日野浦村長に受章報告を行った秋里さんは、今後も環境を意識しながら、新たな取り組みを進めたいと意欲を語っていました。

表彰状及び功績章を手に喜びの秋里廣志さん

# 11／14 鶴居村の素晴らしさを理解し交流を深めました

## 鶴居村女性団体連絡協議会「女性のつどい」

鶴居村女性団体連絡協議会による「女性のつどい」が開催され、村内の女性団体関係者が交流を深めました。

今年の交流内容は、午前中に「見た、来た、暮らした、道東・鶴居村」と題し、下幌呂在住で観光ガイドを務める「R」の氏原英和さんを講師に招いて、鶴居村の素晴らしさを再発見し、昼食には手作りカレー、そして午後からは、「煎茶席体験」と題し、財団法人煎茶道方円流家元師範の辻真園さんから、煎茶席について実技指導を受けました。

参加した方々からは、楽しい交流から女性どうしの結び付きが生まれ、その結び付きをこれからの地域づくりに役立てたいとの言葉が聞かれました。

煎茶道師範家元から煎茶席の指導を受ける女性団体の皆さん

# 11／27 世界一の剣道家を招き「実践・剣道教室」が開催

教育委員会とスポーツ少年団共催のスポーツ講座「実践・剣道教室」が開催され、村内の剣道少年団の団員や関係者など、約60名が参加しました。

講師には、２０００年（平成12年）に第48回全日本剣道選手権大会と第11回世界剣道選手権大会を制した、北海道警察の栄花直輝さんを招き、基本的な技術や礼儀作法を参加者に伝授しました。

講座では、剣道の魅力の一つとして「残心」の心構えを挙げ、「相手に打ち込んだ後も反撃に備える姿勢だが、合わせて相手に対する思いやりの意味もある」と説き、また「練習に打ち込める環境や親、指導者への感謝が大切」と子供たちに指導していました。

栄花直輝さん（中央）の指導を受ける剣道少年団の団員たち

# 11／30 村内の経済活性化のために

## 鶴居村商工会が第二弾「プレミアム商品券」を発売

地域住民による村内の消費拡大と地域経済の活性化のため、鶴居村商工会が昨年度に引き続き「～美しい村～鶴居村プレミアム商品券」を発売し、発売初日となった11月30日には、幌呂農村環境改善センターに多くの村民が詰めかけました。

この商品券は、1人1セット1万円までの購入限度額を設け、より多くの村民に購入してもらうよう配慮し、また昨年度と同様、村からの補助金によって、北海道内でもトップクラスのプレミア50％の上乗せが実現しました。

なお、発売元の鶴居村商工会では、商品券の使用期限が平成23年2月28日（月）までとなっており、この期限まで使用されるよう、呼び掛けています。

初日となった幌呂農村環境改善センターでの発売の様子

今年は500円券が加わった「～美しい村～鶴居村プレミアム商品券」

# 12／3 今年の生息数は？

## 第1回タンチョウ生息状況一斉調査

タンチョウの生息状況を調査する一斉調査が全道各地で行われ、村内でも鶴見台や鶴居・伊藤タンチョウサンクチュアリなど各所で実施されました。

当日は、村内の児童生徒やタンチョウ監視人など、多くの関係者が参加し、タンチョウの確認を行いました。

タンチョウの生息数はここ数年、千羽を超えているとの報告があり、これまでの調査で初めて千羽を超えたのは、平成17年度の第2回調査で、1，081羽でしたが、この生息数からは、長年の地域ぐるみでの保護活動が成果を上げていることが理解できます。

調査ポイントの一つ、鶴居・伊藤タンチョウサンクチュアリでは、鶴居小学校の児童が確認作業を行いましたが、あいにく風が強かったのと、未だ降雪に至っていないなどの状況からか、確認できたのはわずか10羽程度でした。

村内各地のポイントに参加した児童生徒は、これまで以上に生息数が確認できるよう、真剣な眼差しで調査に当たっていました。

なお、今月下旬にも第2回目の調査が予定されています。

身を乗り出して調査に当たる児童たち

鶴居・伊藤タンチョウサンクチュアリの様子

# 12／5 チームワークを発揮し新記録樹立！

## 鶴居村小学生チームジャンプ選手権大会

村内小学生の体力向上と交流を深めるために、鶴居村小学生チームジャンプ選手権大会が開催され、村内の3つの小学校から、4人の部に13チーム、8人の部に7チームの計20チームが出場しました。

各チームからは、日ごろの練習の成果を発揮しようとの意気込みが感じられ、4名の部では幌呂小学校の6年生チームが素晴らしい新記録を樹立しました。

なお、成績は次のとおりです。

【4人の部】
優　勝　幌呂小「6年生だ☆ピョン!!」
準優勝　幌呂小「幌小JAPAN☆」
第3位　幌呂小「ミラクルチキンパイ」

【8人の部】
優　勝　幌呂小「いつもちこくの男の子ジョン、パトリックノーマンマクヘナシー」
準優勝　下幌小「エメラルド・マウンテン」
第3位　鶴居小「クロス・ファイヤー」

【最高記録賞】
4人の部　幌呂小「6年生だ☆ピョン!!」１１２５回（新記録）
8人の部　幌呂小「いつもちこくの男の子ジョン、パトリックノーマンマクヘナシー」１２３回

4人の部で新記録を樹立し優勝した幌呂小学校「6年生だ☆ピョン!!」

# 12／6 美しい旋律で聴衆を魅了

## プラハ・バロック合奏団のコンサート

プラハ・バロック合奏団のコンサート「きよしこの夜・クリスマス名曲の贈り物」が総合センターで開催され、村内の中学生や鶴居村寿大学・大学院の学生、一般村民などの多くの方々が本場ヨーロッパの演奏に触れました。

今回は２０１０年北海道公演の一環として開催され、２部構成により実施。第1部では、バロック音楽を代表する作曲家の楽曲が次々に登場、そして第2部では、バロック音楽に加え、クリスマスソングも登場し、来場者たちはその美しい旋律に魅了されているようでした。

美しい旋律を奏でる
プラハ・バロック合奏団

# 12／11 三世代がちょっと早いクリスマスを楽しみました
## 「三世代ふれあいレクリエーションの集い」

総合センターを会場に、ちょっと早いクリスマスを楽しむ内容で、今年度の「三世代ふれあいレクリエーションの集い」が開催され、村内の各世代が集い、楽しいひとときを過ごしました。

この事業は、毎年この時期、教育委員会と社会福祉協議会が共同で開催しているもので、20年以上の歴史があります。

当日は、ゲームを中心としたレクリエーション大会や大きなクリスマスツリーへの飾り付け、そして昼食のカレーづくりを参加者自身で行いながら、午後からは本の「読み聞かせ」も行われるなど、老若男女問わず、心もお腹も満たされた楽しい一日となったようでした。

楽しいレクリエーションの様子

おいしいカレーを食べながら楽しい会話が弾みます

ニンジンなどの皮をむいてカレーづくりを自分たちで行いました

# 3歳児健診表彰「歯のきれいな子」

12月8日に総合センターで行われた3歳児健診で、「歯のきれいな子」として表彰されたお子さんを紹介します。

須藤大和くん（鶴居市街）

鈴木優雅くん（鶴居市街）

近藤優芽ちゃん（鶴居市街）

八重樫類くん（下久著呂）

# 鶴居市街の街路灯に登場!

「日本で最も美しい村」連合に加盟して２年が経過した昨年10月、鶴居市街の街路灯に「日本で最も美しい村」連合のロゴ入りフラッグが登場しました。

道路を行き来する車や地域の方々に対し、釧路湿原や特別天然記念物タンチョウを有する「日本で最も美しい村」鶴居村のＰＲになるものと思います。

# 役場からのお知らせ

## 鶴居村成人式について

生涯学習課では、次の日程等により、平成23年鶴居村成人式を行います。

(1) 日時
平成23年1月9日(日)午後1時

(2) 会場
総合センター多目的ホール

(3) 内容
式典、記念撮影ほか

(4) 対象者
平成2年4月2日から平成3年4月1日までに生まれた方

なお、住民登録の有無に関わらず出席は可能ですので、詳細についてはお問合せください。

**【お問合せ先】**
生涯学習課社会教育係
(☎64―2050)

## 所得税の還付申告はお早めに

平成23年1月17日(月)から、平成22年分所得税の還付申告を振興課税務係で受付けます。(受付時間は午前9時から午後5時まで)

平成22年分の確定申告は、平成23年2月16日(水)から平成23年3月15日(火)までとなっておりますが、確定申告期間中は大変混み合うことが予想されますので、還付申告ができる方はお早めに申告ください。

**【お問合せ先】**
振興課税務係
(☎64―2112)

## 空家・貸家情報をお寄せください

村では、村内にある空家・貸家の有効利用を通じて、地域の活性化と定住促進を図るため、村内の空家・貸家情報を集めています。

村内に一戸建ての空家や貸家など、賃貸・売買を希望されている方は、情報をお寄せください。

なお、賃貸や売買の交渉・契約は、空家・貸家の所有者の方と利用希望者で直接行っていただくことになります。村は、空家・貸家の情報提供を行いますが、斡旋・仲介は行いません。

なお、住宅等の分譲販売を事業とされている方は対象外とさせていただきます。

**【お問合せ先】**
振興課企画係
(☎64―2112)

## 1月の行事予定

5日(水)
鶴居消防新年出初式
11:00～　役場駐車場及び総合センター

6日(木)
役場御用始め
8:30～　役場庁舎

9日(日)
鶴居村成人式
13:00～　総合センター

12日(水)
ＢＣＧ、３種混合、麻しん・風しん、２種混合予防接種
15:00～　鶴居診療所

18日(火)
子育て支援事業「あそびのひろば」
10:00～　ふるさと情報館

19日(水)
子宮がん・乳がん検診
10:30～　釧路がん検診センター

21日(金)
鶴居村寿大学・大学院１月講座
10:00～　総合センター

22日(土)
わんぱくアドベンチャークラブ１月講座「冬の動物観察」(釧路市動物園)
9:10　ふるさと情報館集合・出発
(幌呂市街を経由しますので、幌呂農村環境改善センターでも乗車できます)

26日(水)
家族介護継続支援事業「もぐらの会」
10:00～　総合センター

27日(木)
『おひさま』親の会
10:00～　役場２階和室

＊役場では、１月４日(火)から日直を配置しておりますので、緊急時等はご連絡ください。

## 村税等の納め忘れはありませんか?

個人住民税、固定資産税、国民健康保険税、後期高齢者医療保険料及び介護保険料(普通徴収)の第４期納期限は平成22年12月27日(月)でしたが、納め忘れがないか今一度、ご確認をお願いします。

また、村税や保険料の納付についてお困りの方は、分割納入などの納付計画について、随時相談をお受けしています。

万一、相談及び納税のないまま放置されますと、督促状を発送するなどの納税の催促を行い、それでもなお完納されない場合は、やむを得ず、差押えなどの滞納処分を行うことがあります。

詳細については、役場各担当にお問合せ及びご相談ください。

**【お問合せ・ご相談先】**
個人住民税及び固定資産税は振興課税務係(☎64―2112)、国民健康保険税及び後期高齢者医療保険料は住民課国民健康保険係(☎64―2113)、介護保険料は住民課介護保険係(☎64―2113)

## 官公庁などからのお知らせ

Public Information

### 不妊治療の助成について

北海道及び村では、不妊治療を受けている方の経済的負担の軽減を図ることを目的に、次の内容で特定不妊治療費助成事業を行っています。

［北海道の助成内容］

⑴対象となる治療

体外受精及び顕微授精(以下「特定不妊治療」という。)

＊医師の判断に基づき、やむを得ず治療を中断した場合についても、卵胞が発育しない等により卵採取以前に中止した場合を除き、助成の対象となります。

なお、夫婦以外の第三者から提供を受けた精子・卵子・胚による不妊治療や、代理母、借り腹によるものは対象となりません。

⑵対象者

特定不妊治療以外の治療法によっては妊娠の見込みがないか、又は極めて少ないと医師に診断され、実際に治療を受けている方のうち、次の①から④までのすべての要件に当てはまる方。

①夫婦のいずれか一方が道内に住所を有すること(札幌市、旭川市及び函館市を除く)

②法律上の婚姻をしていること

③知事が指定した医療機関で治療したこと

④夫婦の前年の所得(合計額)が730万円未満であること(＊所得とは、総収入金額から税法上の必要経費を引いた額となります)

ただし、同一の治療に関して他の都府県や政令指定都市、中核市から同等の給付を受けた方又は受ける見込みの方は除きます。

⑶助成の内容

1回の治療に付き、15万円まで、同一年度2回を限度(上限30万円まで)に、通算5年間助成します。

なお、1回の治療に要した費用が15万円に満たないときは、その治療に要した額となります。

⑷助成の手続き

申請される方は、1回の治療が終了したごとに、速やかに釧路保健所に申請してください。

なお、申請に必要な書類の内容については、お問合せください。

**【お問合せ先】**
釧路保健所
☎22―1233

鶴居村の助成内容ですが、助成対象は前記の北海道による助成の対象となった方が村の助成対象となります。

詳細は次の通りです。

⑴助成対象者

北海道特定不妊治療費助成の決定を受け、申請日において、鶴居村の住民基本台帳に1年以上継続して登録されている方

⑵助成額

1回の治療に付き10万円とし、1年度当たり2回を限度

**【お問合せ先】**
鶴居村役場住民課福祉係又は健康推進係
☎64―2113

### 所得税の確定申告の受付が始まります

平成22年分の所得税(住民税及び個人事業税)の確定申告の受付が平成23年2月16日(水)から始まります。

(還付申告のある受付は平成23年1月から始まります)

確定申告書は、「前年の申告書の控え」や「確定申告の手引き」などを参考にご自分で作成され、お早めに提出してください。

なお、平成21年分の確定申告書をご自宅で国税庁のホームページ「確定申告書等作成コーナー」を利用して提出された方又は税務署などの申告会場でパソコンを利用して提出された方のうち、利用者識別番号や予定納税額等をお知らせする必要がある方につきましては、1月下旬に「確定申告のお知らせ」を送付します。

また、確定申告の期限は平成23年3月15日(火)までとなっておりますので、詳細につきましては、釧路税務署までお問合せください。

**【お問合せ先】**
釧路税務署
☎31―5100

### 法定調書の提出について

平成22年分の法定調書の提出期限は平成23年1月31日(月)です。

なお、法定調書の提出に当たっては、書類ごとに提出先が異なりますのでご注意ください。

給与所得の源泉徴収票、退職所得の源泉徴収票、不動産の使用料等の支払調書、その他の支払調書については、「給与所得の源泉徴収票の法定調書合計表」を添えて釧路税務署長まで、また、給与支払報告書(個人別明細書)及び退職所得の特別徴収票につきましては、受給者の所在地の市町村長までご提出ください。なお、給与支払報告書(個人別明細書)には、「給与支払報告書(総括表)」を添えてご提出ください。

また、税務署へ提出する法定調書(合計表を含む)は、作成や提出が大変便利な「国税電子申告・納税システム(e-TAX)」で提出することができますので、ぜひご利用ください。

**【お問合せ先】**
釧路税務署
☎31―5100

### 就業している調理師の皆様へ

次のところで調理の業務に従事している調理師は届出が必要です。

「寄宿舎、学校、病院、事業所、社会福祉施設、介護老人保健施設、矯正施設、その他多数人に飲食物を調理して供与している施設、飲食店営業、魚介類販売業、そうざい製造業」

この就業届出は、調理師法の規定により、2年ごとに行うこととなっており、今年がその年に当たりますので、平成22年12月31日現在の状況を、平成23年1月15日(土)までに届出ください。

届出用紙は、北海道全調理師会釧路支部又は最寄りの保健所・支所にありますので、詳細についてはお問合せください。

**【お問合せ先】**
社団法人北海道全調理師会
釧路支部
〒085―0032
釧路市新栄町13―13
中国料理 志仙 方
☎25―4005
釧路保健所健康推進課
☎22―1233

## 地上デジタル放送受信への準備はお済みですか

本年７月24日をもって、地上テレビ放送は完全にデジタル放送に移行します。

地上デジタル放送の受信には、地上デジタル放送対応の受信機を用意するだけではなく、アンテナ工事が必要な場合などが考えられます。

「総務省地デジコールセンター」では、こうした地上デジタル放送の受信に関する質問に随時お答えしていますのでご利用ください。

**【お問合せ先】**
総務省地デジコールセンター
☎０５７０—０７０１０１

## 入学生の追加募集について

北海道障害者職業能力開発校は、求職中の障がい者を対象に、就労に必要な知識や技能を習得し、自立を目指す職業訓練施設です。

平成23年度の入校生を各訓練科目の定員に達するまで募集していますので、応募方法等の詳細についてお問合せください。

**【お問合せ先】**
北海道障害者職業能力開発校
☎０１２５—52—２７７４

## 歩行型除雪機による事故を防ぎましょう

本格的な降雪シーズンが始まりましたが、毎年、歩行型除雪機による事故が後を絶ちません。

事故として次のようなものが多く報告されています。

(1)除雪機のオーガに雪が詰まったため、エンジンをかけたまま手で雪を取り除いたところ、止まっていたオーガが突然回転し、身体の一部が巻き込まれた
(2)除雪機のオーガの前でスコップを使って雪堤の雪を投げ入れていたが、足を滑らせて転倒し、除雪機のオーガに巻き込まれた
(3)除雪作業を終え、除雪機をバックさせて格納する際に、壁との間に挟まれ、腹部を圧迫された

このような事故を防止するため、次のことに留意しましょう。

(1)取扱説明書を必ず読み、正しい使い方を理解する
(2)雪詰まりの場合は、必ずエンジンを停止し、オーガが止まったことを確認してから、雪かき棒で雪を取り除く
(3)回転部に近付くときは、必ずエンジンを停止し、回転部が完全に停止してから作業を行う
(4)発進時には、転倒したり挟まれたりしないよう、足もとや後方の障害物には注意する

**【お問合せ先】**
(社)日本農業機械工業会内
除雪機安全協議会
☎03—３４３３—０４１５

## 放送大学で学びませんか

文部科学省では、国民の誰もが、いつでも、どこでも自由に学ぶことができ、その成果が適切に評価される生涯学習社会の実現を目指しています。

その中で放送大学は、テレビやラジオ(衛星放送(ＣＳ放送)、ケーブルテレビを含む)の放送を利用して、お茶の間に居ながら、いつでも誰もが大学教育を学ぶことができる開かれた大学として、１９８３年(昭和58年)に設立され、これまでに約１１７万人の学生が学び、約６万人以上の学生が卒業しています。

放送大学では平成23年度第１学期の学生募集を平成23年２月28日(月)まで行います。

なお、資料のご請求や講座内容の詳細につきましては、放送大学のホームページ(http://www.ouj.ac.jp)をご覧いただくか、お電話にてお問合せください。

**【お問合せ先】**
放送大学本部
☎０１２０—８６４—６００
(フリーダイヤル)

## 安全にスキーやスノーボードを楽しみましょう

北海道では、北国らしい様々な冬季スポーツが各地で盛んに行われています。

なかでも、スキーやスノーボードは、冬の代表的なスポーツであり、大勢の皆さんが各地のスキー場を訪れ、滑りを楽しんでいます。

最近、スキー場では技量の違いに加えて、様々なスキーやスノーボードを使用する人々が混在しており、十分な注意が必要です。

また、自分勝手な滑りは周りの迷惑になるばかりか、不注意による人と人との衝突や立ち木等への衝突など、大きな事故につながる恐れがあります。

安全にスキー等を楽しむために、次のことに注意しましょう。

(1)ウォーミングアップや金具のチェックをしましょう
(2)自分の技量やコース状況を勘案し、無理はしないようにしましょう
(3)周囲を確認し、コース内で立ち止まったりせず、標識などに従いましょう

**【お問合せ先】**
釧路総合振興局環境生活課
☎43—９１５１

## 休日公証相談の実施について

釧路公証人役場では、次のとおり面談又は電話による「休日公証相談」を実施しますので、ぜひご利用ください。

(1)日時
１月23日(日)10時～16時
(2)場所
釧路公証人役場(釧路市末広町７丁目２番地　金森ビル１階)
(3)ご相談内容
遺言・相続・任意後見・離婚に伴う養育費等(相談料は無料です)
(4)お申込方法
面談による相談を希望される方は、相談日の前々日(１月21日(金))までに電話予約をお願いします。
(☎25—１３６５)

## １月10日は１１０番の日です！

１１０番は、事件・事故が発生した場合に警察へ緊急通報するための電話です。

電話に出た警察官の質問に、あわてず落ち着いて「いつ、どこで、何が」あったのかを答えてください。

無線連絡を受けた警察官が、いち早く現場に向かいます。

急を要しない相談や照会などは、警察相談電話「＃９１１０」、又は最寄りの警察署や交番、駐在所へお問い合せください。

お元気ですか
# 保健師です
住民課健康推進係（☎64-2113）

# 「健康つるい２１」中間評価～３－１．休養・心の健康づくり

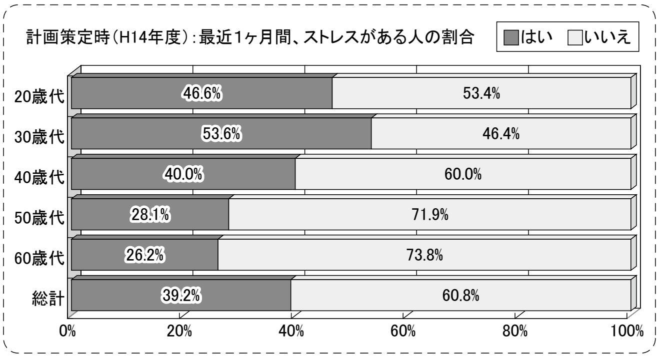
## 3 休養・心の健康づくり

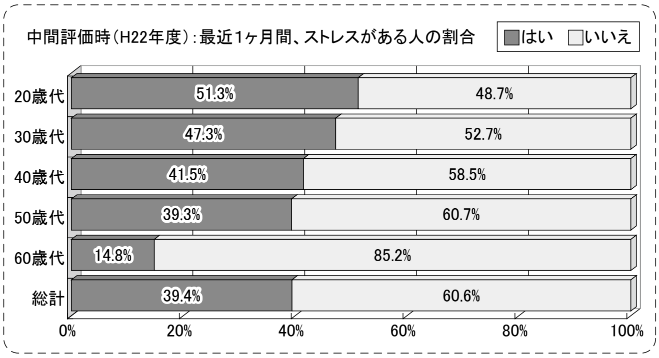
目標：**豊かな自然を楽しみ、こころの幅を広げましょう**

▼自分にあった休養や快適な睡眠をみつけましょう
▼ストレス・疲労を自覚しましょう
▼ストレス・悩みごとは一人で抱え込まないで、相談できる仲間を持ちましょう
▼自分や周囲の人のストレスに気がついたら、早めに専門機関に相談しましょう
▼酪農ヘルパーの活用などにより、休日をとりましょう（酪農家）

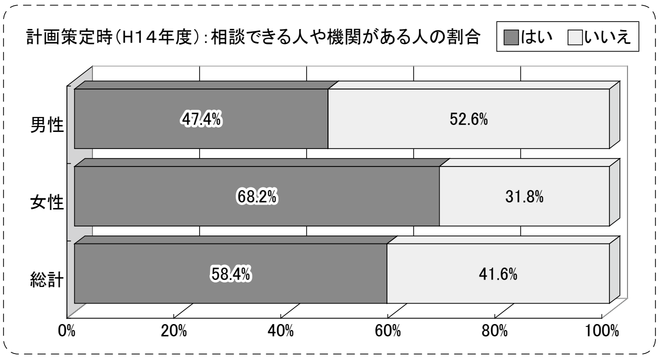
### (1) 調査結果の一部をご紹介します

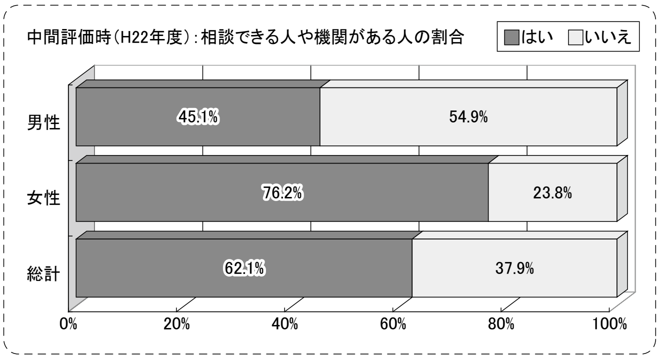
○最近１ヶ月間、ストレスがある人の割合




○相談できる人や機関がある人の割合




・年代が下がるほど「最近１ヶ月間で大きなストレスを感じた」と答えた人の割合が高くなっています。特に20歳代で51.3％と半数を超えていました。
・「相談できる人や機関がある人の割合」では、男性より女性の方が多くなっていました。男性では半数以上の人に相談相手がいない状況がわかりました。

～こころの絆～
き：気付いていますか
ず：ずっとあなたを見守る
な：仲間がいることを

## 釧路地域のこころに関する相談窓口

**●いのちの電話**
北海道いのちの電話（℡011-231-4343、24時間）
自殺予防いのちの電話（℡0120-738-556、24時間<毎月10日>）

**●こころの健康について**
北海道釧路保健所こころの健康相談（℡0154-22-1233、平日8:45～17:00）
北海道立精神保健福祉センター（℡0570-064556、平日9:00～21:00・土日祝10:00～16:00）
鶴居村役場住民課保健師（℡0154-64-2113、平日8:30～17:15）
地域生活支援センター・ハート釧路（℡0154-32-7400、平日9:00～17:00<時間外・土日祝は予約制>）
勤労者心の電話相談（釧路労災病院）（℡0154-21-5797、火～金14:00～20:00）
釧路地域産業保健センター（℡0154-41-3856、毎週月・火・水8:30～17:00）

次号は、休養・こころの健康づくりに関する取り組みの方向性についてお知らせします。
（今月号は鶴居村の"すこやかさん"のコーナーはお休みしました。）

## ふうとはなとうし

いわむら　かずお　作

子うさぎの「ふう」と「はな」の毎日は、驚きと発見に満ちた冒険の日々。野原をかけだした「ふう」と「はな」、そこで出会った大きな生きものとは…。自然から多くのことを感じ取り、命の仕組みを学ぶ子うさぎを描く。「14ひきのシリーズ」の作者、待望の新シリーズ。

鶴居村ふるさと情報館

# みなくる図書室だより

# 新刊案内

～お知らせ～

○1月の休館日は、1月25日（火曜日）です。

年末年始は12月29日（水）から1月3日（月）まで休館します。

## たのしいマジック

ゆうき　とも　著

トランプ・コイン・ロープ・ハンカチなど、身近なもので演じられるマジックを満載。トリックだけでなく、セリフ付きの「えんじかた」でマジックを演じることが学べる、わかりやすく楽しいマジック入門の決定版。

## タンチョウ いとこちたきさまなれど

正富　宏之　著

雪舟や若冲など日本画や多彩な文献を手がかりに、日本人とタンチョウの関わりを、第一人者が初集成。最新の野外調査をもとに、知られざる生態と「千羽鶴」の課題にも光を当てる。日本文化に息づく謎に観察・研究46年の「タンチョウ博士」が迫る。

## 子どもに薬を飲ませる前に読む本

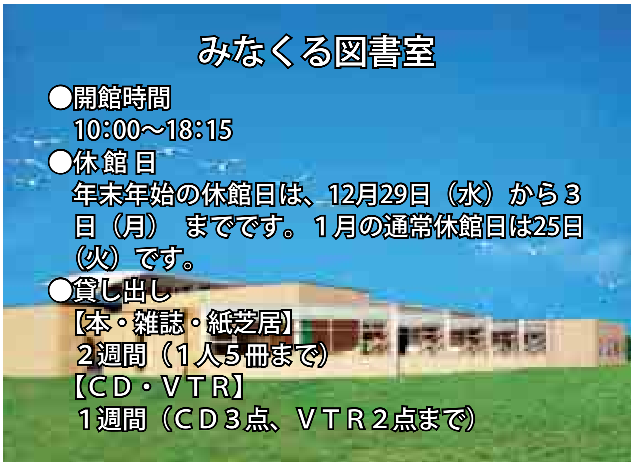
山田　真　著

知っていますか？「熱が出たとき、解熱剤を飲ませなくても大丈夫」「水ぼうそうに薬はいりません」。小児科医が、子どもの薬にまつわる疑問や不安にこたえる書。子どもの薬の基礎知識や、かぜの薬について知っておきたいことなどを解説し、子どもの病気に「使わなくてもいい薬」「使ってもよい薬」がわかる。

## 炊飯器でつくる おかずの感動レシピ

岩崎　啓子　著

材料を入れてスイッチを押すだけ。とっても簡単で、じっくり火が入るからこそおいしい料理が満載。パエリヤや炊き込みご飯はもちろん、味のしみた煮物や定番おかず、一気に３品献立、ケーキやお手軽パン、ヨーグルトに甘酒まで、炊飯器でつくるらくウマレシピが満載。



## みなくる図書室

●開館時間

10:00～18:15

●休館日

年末年始の休館日は、12月29日（水）から３日（月）までです。１月の通常休館日は25日（火）です。

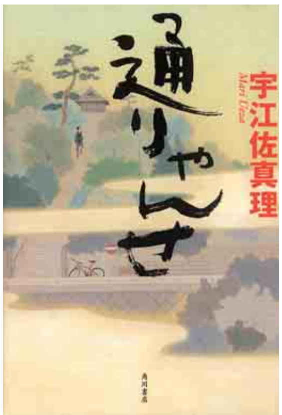
●貸し出し

【本・雑誌・紙芝居】

２週間（１人５冊まで）

【ＣＤ・ＶＴＲ】

１週間（ＣＤ３点、ＶＴＲ２点まで）




## 通りゃんせ

宇江佐　真理　著

江戸時代にタイムスリップしてしまった現代の青年・大森連。そこは、天明の大飢饉まっただ中の、不穏な時代だった。身を寄せた時次郎、さなの兄妹に助けられながら、懸命に生き抜こうとするが…。時間を超えた、感動の長編時代小説。

# 第２回
# 心に響く…北のエピソード100選エッセー
# 入選作品の紹介

## 「当たり前」に感謝して

鶴居村立幌呂中学校３年　遠藤　知実

朝、眠りから覚めて、ごはんを食べて学校へ行き、友達に会う。放課後は家に帰り、家族と過ごし、また眠る。これが私の当たり前の毎日です。でも、あることをきっかけに、私の「当たり前」という意識はだんだんと変わって行きました。

私の父の趣味は釣りです。毎年八月になると父が海で鮭を釣ってきます。そして母がそれをさばき、イクラを作ります。だから私には、イクラが食卓にあるのが当たり前のメニューになっていました。ある日、父の友人が静岡から遊びに来たときに、母が晩ご飯にとイクラ丼を振る舞いました。するとその方は目を輝かせて「おいしいなー。静岡に帰ったら友達に自慢しよう！」と言うのです。その台詞に私は思わず笑い、「そんなに嬉しいんだ。」と思いました。その時私は、私にとって当たり前のメニューが、別の誰かにとっては自慢のメニューになることに気づいたのです。

私は産まれたときから今まで「鶴居村」という小さな村に住んでいます。だからこの村で見るものすべてが私にとって珍しいものではありません。「タンチョウ」もその一つです。鶴居村には毎年、冬になるとたくさんのタンチョウがやって来ます。教室の窓からグラウンドを見下ろすとタンチョウがいて、私達が撒いたデントコーンを食べています。それが私には当たり前の景色。けれど、鶴居に赴任したての先生方は口を揃えてこう言います。

「タンチョウがこんなに近くで見られるなんてすごいよ！」

すごい？私は疑問に思いました。でもよく考えるとタンチョウは天然記念物だし、この村に来たばかりの先生には珍しいのかもしれません。そのとき私は、いつも見ている当たり前の景色がすごい景色だということに気づきました。

私の周りにあるたくさんの「当たり前」。しかしそれは、他の人から見ればそうではないんだ。私はごく自然に、北の大地の豊かな恵みを受けて毎日を過ごす中で「あって当たり前」という錯覚に陥っていました。しかし、私が今、家族と一緒に美味しい食卓を囲めるのも、緑の環境で過ごせるのも、実はすごく幸せなことで「当たり前」という言葉で簡単にまとめてはいけない。人との出会いきっかけに私は、この地に生きる幸せに気づくことができました。これから私は自分の身のまわりのもの一つひとつに感謝し、大切に守りながら生きていきたいです。

昨年の広報つるい 11 月号（第 591 号）にてご紹介しましたが、幌呂中学校３年生５名が「第２回心に響く…北のエピソード 100 選エッセー」に全員入選しました。特に、遠藤知実さんが中学生部門の第１位となる北海道教育委員会教育長賞を受賞、留田充絵さんも同じく第２位の佳作を受賞しました。
今月号では、お二人の受賞作を紹介しながら、家族や地域に見守られ、成長する子供たちの姿を追ってみます。

## あの日を忘れない

鶴居村立幌呂中学校３年　留田　充絵

私は、あの日のことをきっと忘れることはできない。あの体験は、今の社会でみんなが忘れかけていることを気づかせてくれたと思う。そう、忘れてはいけないんだ。

私が小学生の頃まで、私の家は農家をしていました。一年生の私の毎日の仕事は、牛舎の掃き掃除に牛への餌やり。小さな私には大変な仕事だったけれど、牛が可愛くて牛と触れ合っていると自然と笑顔になりました。

ある日のことです。いつも通りに私が掃き掃除を終えて家に戻ろうとすると、一頭だけ明らかに元気がなく、食欲もない牛を見つけました。「どうしたんだろう。」「風邪でも引いたのかな。」私はとても心配になり、すぐに親に知らせました。獣医さんを呼んで調べてもらうと、なんと妊娠が判明しました。一年生の私には初めて聞く言葉。「ニンシンって何？」そう母に尋ねると「牛さんがお母さんになったの。赤ちゃんが出来たんだよ。」と教えてくれました。最初は理解できずに固まっていた私もだんだんとわかってくると、今までに感じたことのない喜びがわき上がってきたのです。それから私は母牛のことが気になって、毎日様子を見に行きました。しばらく経つと母牛のお腹もずいぶん大きくなり、ついに出産の日がやってきたのです。

「ウー、ウゥー。」母牛の苦しそうな声が牛舎中に響き渡ります。初めて目にする牛の出産は、母牛がかわいそうで幼い私には目をそむけたくなる光景でしたが、私は目に涙を浮かべながらも母牛に向き合うと、必死に出産を手伝いました。赤ちゃんは逆子でなかなか産まれません。出産は長時間に及びました。やっと産まれた仔牛にからまっているものを母牛が一生懸命になめていると、「モゥー。」少し甲高い声で仔牛が鳴き声を上げました。気づけば窓から光が差し込んでいて、朝になっていました。私はこの日、新しい命の誕生に初めて立ち会ったのです。

今、私の周りで足りないもの。それは命の重みを知り、大切にする気持ちだと私は思います。人は三億分の一の確立の中から産まれてきます。その中の一人が私。私の隣にいる友達も、その隣にいるあなたもみんなそう。一つひとつの命はすべて、途方もない確立の中から選ばれ、あの母牛のように、母親が苦しみの中にこの世に送り出した奇跡。それを簡単に捨てたり、奪ってはならないのです。

私は、母牛があの日身を以て教えてくれた命の奇跡を、この先も決して忘れません。

# みんなの掲示板

## 釧路地域の冬を満喫しましょう！

　釧路国際ウェットランドセンターなどでは、次の日程で「くしろ湿原冬遊び号」の運行と「世界湿地の日記念　冬のエコツアー２０１１」を開催します。

⑴「くしろ湿原冬遊び号」（バス運行）
　期　　日　平成23年１月23日（日）
　バス料金　1,500円（行程内の昼食代は別途）
　集合場所　午前８時20分までに釧路駅前バスターミナルまで
　運行経路　釧路市内→細岡展望台→鶴見台（昼食）→釧路湿原北斗展望地（車窓）→釧路駅前バスターミナル（午後３時30分頃到着予定）
　申込み先　釧路市観光振興室（☎31－4549）
　　　　　　なお、定員（30名）になり次第締め切ります。

⑵ 世界湿地の日記念「冬のエコツアー２０１１」
　ＳＬ冬の湿原号で細岡丘陵を訪れ、冬の森と湿原を楽しみます
　日　　時　平成23年１月29日（土）
　　　　　　午前10時30分から午後４時頃まで
　集合場所　ＪＲ釧路駅構内改札前
　参 加 料　無料（定員は20名）・弁当持参
　受付開始　平成23年１月７日（金）から
　申込み先　釧路国際ウェットランドセンター
　　　　　　（☎31-4594）

## 1月の 自然観察会

### ●手作り連凧を揚げよう
【日　時】１月８日（土）
　　　　　午前10時から正午まで
【場　所】塘路湖エコミュージアムセンター
【参加料】100円（持ち物は要問合せ）
【お申込先】塘路湖エコミュージアムセンター
　　　　　（☎015-487-3003）

### ●厳寒の湿原ハイク
【日　時】１月16日（日）
　　　　　午前10時から正午まで
【場　所】温根内ビジターセンター
【参加料】無料
【お申込先】温根内ビジターセンター
　　　　　（☎65-2323）

## 救命講習を受講してみましょう

　最近ニュースや新聞などで取り上げられ、社会的にも認知されている「ＡＥＤ（自動体外式除細動器）」について、駅・空港、ホテル、デパート、体育施設や公共施設など、多くの人が出入りする場所を中心に普及が進んでいます。
　村内においても、役場やコミュニティセンターなどの公共施設、各小中学校などに設置されていますが、ＡＥＤは、一般住民の方でも使用することが可能ですので、ご家族や身近にいる人の万が一の事態に備え、救命講習を受講し、心肺蘇生法とＡＥＤの取り扱い方法を学びましょう。
　講習の詳細については、お問合せください。
【お問合せ先】
鶴居消防署救急救助係（☎64-2344）

## 防火を徹底しましょう！

　平成22年中（昨年12月10日現在）、村内では４件の火災が発生しています。
　本村では、平成11年から毎年２～３件の火災が発生しております。
　今年は「火災ゼロ」を目標に、村民一人ひとりが火災予防に努め、尊い生命と貴重な財産を火災から守りましょう。
また、火災の早期発見と逃げ遅れを防ぐためにも住宅も住宅用火災警報機を設置しましょう。
【お問合せ先】鶴居消防署
予防広報係（☎64-2344）

## 俳句　つるい文芸

凍原社十二月句

賑やかにバスは湯の宿年忘れ　ミヤノ
校庭に鶴来て冬の遠からず　水脈
北風にシシャモすだれの香りくる　由美子
北風に後ずさりする齢かな　ちえこ
いたわりの医師のかんばせ冬陽さす　千恵
枯すすき穂にいろ映す夕日かな　忠
肖像の紙幣をたたむ一葉忌　貴子
細りゆく身に北風の容赦なく　孝子
若牛や北風受けてたのもしく　紀代子
孫集いにぎわう母屋初時雨　恒子
冬入日人生既に路忘る　春夢子
大北風やのたうち回る野の景色　和子

## ご寄付

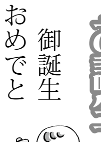
みなさんからいただきました心温まる善意に、心よりお礼申し上げます。

●地域振興及び地域福祉等に関する事業のために
新幌呂　伊藤　レオノア　様　金一〇〇、〇〇〇円
横浜市　松尾　平八　様　金　一〇、〇〇〇円

●教育及び文化スポーツの振興に関する事業のために
中幌呂下　阿部　弘子　様　金一〇〇、〇〇〇円

## お誕生

御誕生おめでとうございます。
十一月中に届出のありました出生について、次のとおりご紹介します。



今井英一朗（えいいちろう）くん　男・下雪裡

鶴居・伊藤タンチョウサンクチュアリ
伊　藤　加　奈

シリーズ
# タンチョウ
Series TANCHO No.193

## タンチョウ普及の担い手を増やす
### ～学校の先生を対象にした講習会の開催～

冬も本番になり、サンクチュアリにもタンチョウを見にきた観光客やカメラマンで賑わっています。ネイチャーセンターでは、スライドショーによる解説やイベントを実施することで、来館者にタンチョウや湿原の保護の必要性について知ってもらう普及活動をしています。さらに、私たち以外にもタンチョウについて伝えてくれる人を増やすため、『タンチョウ・ティーチャーズガイド(TTG)』という、オリジナル教材の使い方の講習会を開催しています。12月２日には、釧路管内の学校の先生を対象に、地域の代表であるタンチョウや釧路湿原について授業で取り上げられるように講習会を行いました。この講習会は、釧路教育局が主催している１年目の先生向けの研修の１つで、私たちは講師として呼ばれています。今年は、釧路市や浜中町など７市町村の小中高校の先生が29名集まりました。

サンクチュアリにて「タンチョウしぐさでビンゴ」

先生のなかには、初めてタンチョウを見る人もいるので、まずはタンチョウを観察しながら行う「タンチョウしぐさでビンゴ」というプログラムを行いました。タンチョウのしぐさをビンゴシートを使って見つけていくことで、楽しみながら観察することができます。先生たちもシートに描かれたしぐさを見つけると歓声をあげ、ひとつでも多く見つけようと、制限時間まで一生懸命観察していました。最後にそれぞれの意味を解説することで、生態や行動のおもしろさを知ってもらいました。

「湿原のフードチェーン」結果を各班で発表

午後は、鶴居村総合センターでタンチョウや湿原についてレクチャーをしたあと、「湿原のフードチェーン」と「湿原で何がおこった」というプログラムを実施しました。湿原のフードチェーンは、湿原にすむ生きものが描かれたカードを使い、食べる・食べられるの矢印を引くことで、生態系やそこにすむ生きものたちのつながりを知ることができます。さすが先生たち、ルール説明のときにその意図が分かったようで、タンチョウやワシなど生態系の頂点にいる生き物のカードを一番上にもってきて生態系のピラミッド図になるように作っていました。「湿原で何がおこった」は、釧路湿原で起こる事柄によってタンチョウの生息数が増減する、タンチョウ版の人生ゲームのような仕組みです。実際に生じている開発や外来種問題、保護対策などがタンチョウに与える影響を知ることができ、よくできていると好評でした。

「湿原で何が起こった」

講習会を終えて、先生たちからは、学校へ帰ってぜひプログラムを利用したいという意見をいただきました。また、サンクチュアリをはじめとした自然系施設と一緒に環境教育に取り組みたいという意見もあり、私たちも学校の先生が一緒に活動してくれるというのは大変心強く、積極的に連携していきたいと思います。

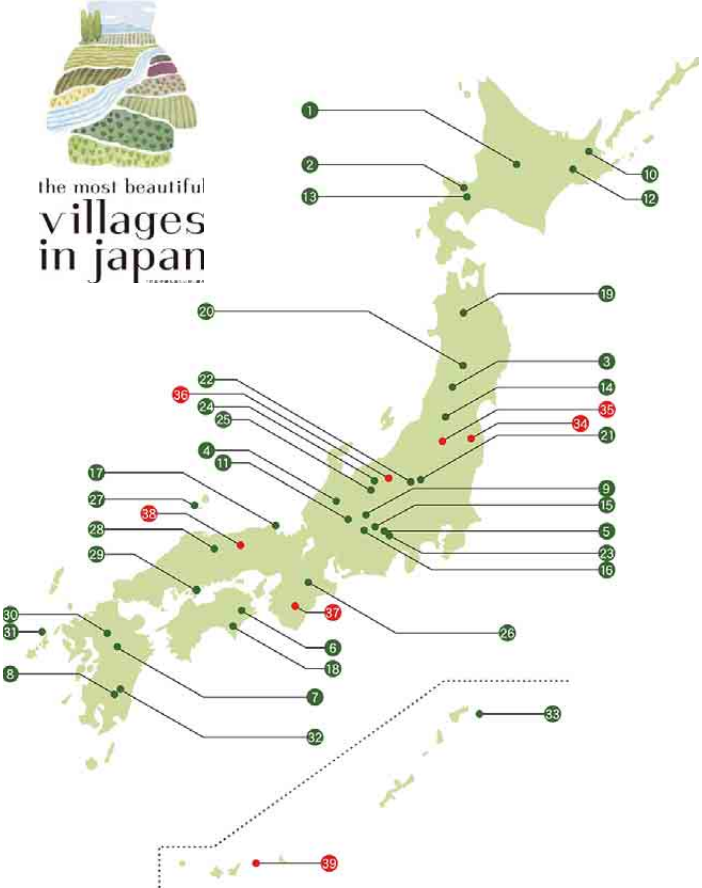
### ●給餌場での鳥インフルエンザ予防対策

10月４日に稚内市大沼で高病原性鳥インフルエンザウィルスが検出されたのをうけ、環境省指導のもと、観察場などに消石灰や消毒マットを設置しています。人の行き来によって、靴底に付着したウィルスが給餌場に入るのを防ぐためです。鳥インフルエンザウィルスは、感染した鳥との濃密な接触等の特殊な場合を除いて、通常では人には感染しないと考えられていますので過度に心配する必要はありません。ご理解・ご協力のほどよろしくお願いします。

**鶴居・伊藤タンチョウサンクチュアリ**
電話　64-2620 ／ FAX 64-2239
http://www.wbsj.org/sanctuary/tsurui/

1月号 広報つるい No.593 鶴居村

# 「日本で最も美しい村」連合加盟町村をご紹介します！




1 北海道　美瑛町［事務局］
2 北海道　赤井川村
3 山形県　大蔵村
4 岐阜県　白川村
5 長野県　大鹿村
6 徳島県　上勝町
7 熊本県　南小国町
8 宮崎県　高原町
9 長野県　木曽町開田高原
10 北海道　標津町
11 岐阜県下呂市　馬瀬
12 北海道　鶴居村
13 北海道　京極町
14 山形県　飯豊町
15 長野県　中川村
16 長野県　南木曽町
17 京都府　伊根町
18 高知県　馬路村
19 秋田県　小坂町
20 秋田県　東成瀬村
21 群馬県　昭和村
22 群馬県中之条町　伊参
23 山梨県　早川町
24 長野県　小川村
25 長野県　池田町
26 奈良県　曽爾村
27 島根県　海士町
**28 岡山県　新庄村**
29 愛媛県　上島町
30 福岡県　星野村
31 長崎県　小値賀町
32 宮崎県　綾町
33 鹿児島県　喜界町
34 福島県　飯舘村
35 福島県　北塩原村
36 長野県　高山村
37 奈良県　十津川村
38 鳥取県　智頭町
39 沖縄県　多良間村

※「赤丸」は、平成22年9月27日に新たに加盟した町村です。

## ㉘岡山県 新庄村（しんじょうそん）

新庄村は、出雲と大和を結ぶ要路である出雲街道の宿場町として栄え、本陣、脇本陣などの歴史的建造物が残り、町並みは当時の面影を色濃く残しています。

町並みの両側に植えられた桜並木は、日露戦争の戦勝記念として、1906年（明治39年）に植樹された「がいせん桜」と呼ばれ、新庄村を代表する風物になっています。

お問合せ先　新庄村役場 (TEL 0867-56-2626)
〒717-0201　岡山県真庭郡新庄村2008-1
http://www.vill.shinjo.okayama.jp/

## 編　集　後　記

皆様、新年明けましておめでとうございます。

輝かしい新春をお迎えのことと思います。

今年は「卯年」。ウサギのように跳ね上がる、明るい飛躍の年にしたいものです。

また、年末年始には、ご家族などでお出掛けになる機会が多くなると思いますが、冬道での交通事故には十分お気を付けください。

今年も広報つるいをよろしくお願い致します。（K）

## ひとの動き

11月末 住民登録人口

### ■人口

**総数 2,542 人**
（前月比 － 4 人）

昨年同期は 2,571 人で、対前年比較は－ 29 人です。

男 1,266 人（前月比－ 1 人）
女 1,276 人（前月比－ 3 人）

### ■世帯数

**1,037 戸**（前月比＋ 1 戸）

■発行・編集／鶴居村役場振興課企画係
〒085-1203　阿寒郡鶴居村鶴居西1丁目1番地　☎0154-64-2112/Fax64-2577
http://www.vill.tsurui.lg.jp/ ［eメール］tancho@vill.tsurui.lg.jp
再生紙使用

四季の詩が流れる大地
～神舞う、ふるさと鶴居村～